



園だより



平成 30 年 7 月 1 日
きたひだまり保育園
TEL 042-580-0788
園長 山本菜穂子

保育理念
保育方針

「かけがえのない命をはぐくむ場」
「あたたかな環境の中で豊かな心をはぐくむ」

梅雨明けの知らせが待ち遠しい今日この頃。蒸し暑い日々が続いていますが、子どもたちは汗を流しながら保育園で元気に遊んでいます。

先日、園庭に大きなプールを設置しました。水遊びの準備を各クラスでも進めています。子どもたちが、暑い夏を気持ちよく過ごせる環境を作っていきますね。ご家庭での準備物や、日々の洗濯物も増えますが、よろしくお願いいたします。

6 月保育参観

保護者の皆さまにおかれましては、お忙しい中、保育参観にご出席いただきありがとうございました。各クラスでの参観では、お子さまの日々の様子を目隠しされた小さな穴からご覧いただきました。いつもと違う雰囲気を感じているお子さまもいたり、保育者たちも少し緊張していた様子もありましたが、お子さまの日頃の様子や、お子さまと保育者とのやりとりをご覧いただけたのではと感じております。

小さな穴からお子さまの様子を見ながら、微笑んでいる保護者の皆様の様子が印象的でした。愛情あふれる笑顔を見て、心がほっこりしました。今後も、ひだまりのような心温まる「安心、笑顔の保育園」を目指して参ります。よろしくお願いいたします。



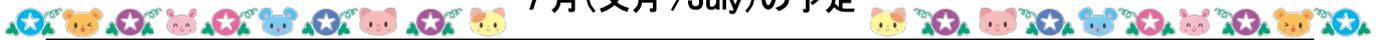
今回、残念ながら参加できなかった保護者の方もいらっしゃいました。保育園では、お子さまの様子はいつでもご覧になっていただくことができますので、どうぞお気軽に声をおかけください。

避難訓練・消火訓練

保育園では、毎月地震や火事を想定した避難訓練を行っています。6 月は、消防署の方々に来園していただき、保育園の避難訓練の様子の参観後、ご助言をいただきました。水の入った消火器での消火訓練も行いました。子どもたちも消火訓練する保育者達を応援してくれました。最近、日本列島の各地で大きな地震が続いていますが、保育園では引き続きお子さまの命を守るための訓練を続けていきます。ご家庭でも、災害が起こった時のお迎えの方法などを普段から話し合っておくと良いですね。



ふみつき
7月(文月/July)の予定



日	月	火	水	木	金	土
1 緊急メール テスト送信	2 2歳児保護者面談	3 体育指導 水あそび開始	4 七夕笹飾り(予定)	5 3歳児検尿予備日	6 →	7
8	9 2歳児保護者面談 避難訓練	10 体育指導 身体測定 0.1歳児	11 身体測定 2,3歳児 布団乾燥	12	13 →	14
15	16 海の日	17 0歳児保護者面談 体育指導	18	19	20 → 誕生会 15:00 開始	21
22 29	23 → 30	24 体育指導 布団乾燥	25	26 体育指導	27 0.1歳児健診	28 

8月の主な行事

- 3日(金) 誕生会 15:00 開始予定
- 6日(金) 避難訓練/消火訓練
- 25日(土) なつまつり
- * 国立保育園・北保育園と一緒に地域の方と国立第四小学校にて実施します。詳細については、後日お知らせいたします。
- 30日(木) 水あそび終了
- 31日(金) 災害時園児引渡し訓練 16:00 発令
- * 詳細については後日お知らせいたします。

七夕

保育園では、今年も子どもたちと一緒に笹に七夕飾りをし、楽しむ予定です。子どもたちと一緒にどんな飾りを作ろうかと保育者も色々考えていたようです。子どもたちは、どんな願いがあるのかな? 「大好きなお父さん、お母さんに抱っこしてもらいたい」かな? 「お友達と仲良く遊びたい」かな? 大人たちが想像しきれない素敵な願いがあるのかもしれない。未来を背負った子どもたちの素敵な願いを叶える大人でありたいですね。

水遊び・プール遊びについて

いよいよ水あそび、プールあそびの季節到来です。子どもたちの喜んでる姿が浮かびます。お子さまの持ち物等の詳細については各クラスから配布したものをご覧になっていただけたらと思います。

毎年、全国各地で命にかかわる残念な水の事故が起こっております。保育園でも子どもの安全な環境を整えるために、保健所で行っているプール管理講習会に参加したり、消防署の方々に救命救急講習をしていただいたりしています。

子どもが安心して遊べる環境を作るためには、複数の保育者の確保が必要です。子ども達と遊ぶ保育者、子どものお世話する保育者、その他に、監視役に徹する保育者が必要です。保育園では、その人的環境が確保できない時には、暑い日であっても「プール遊びをおこなわない」という判断をいたします。その代わりに、タライから水を汲んで遊ぶ水遊びや、スプリングラーや水鉄砲を使用して、子どもたちに水がかかる程度の水遊びをしたり、シャワーを浴びたりと工夫をしていきます。

子どもたちの命を守るための判断となりますので、ご理解いただけると幸いです。よろしくお願いたします。

